

## 代表質問※1(要旨)



飯塚 秋男 議員  
いばらき自民党  
下妻市選出

### 大井川県政2期目の抱負と決意

議員 2期目のスタートに当たり、知事選で掲げた公約、4つの目標から成る「新しい茨城づくり」について、新しい挑戦と何なのか、何に重点を置くかとしているのか。併せて、大井川県政2期目の抱負と決意、県政運営の基本姿勢は。

知事 「いばらきの底力」を活かした改革路線を継続し、新型コロナウイルス感染症の早期克服に全力で取り組むほか、「新しい茨城」づくりに向けた4つの目標を進化・加速させていく。また、カーボンニュートラルへの対応やフードロス対策、デジタルトランスフォーメーション(DX)※2の推進などに重点を置く。2期目の4年間も、私自身が先頭に立ち、変化や失敗を恐れず、困難な課題に対しても果

敢に挑戦するという初心を貫き、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、全力で取り組んでいく。

### 脱炭素化を図る新産業創出

議員 県は、「いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出プロジェクト」※3などを通して、新産業の創出や脱炭素化に力を入れたら、国際競争力の強い企業立地に尽力すべきである。さらに、EV※4製造に係る関連企業の誘致を進め、すそ野の広いEV生産拠点の形成に最善を尽くすべきと考えるが県の方針は。

知事 カーボンニュートラルを本県の原動力とする枠組みとして、官民学の連携強化に向けた協議会を8月に設置したほか、茨城港と鹿島港におけるカーボンニュートラルポートの形成に向けた取り組みを進めてきた。また、茨城中央工業団地への設備投資額1000億円を超える国内最大級となる車載用バッテリー工場の立地を契機に、次世代自動車産業の集積を目指し、企業誘致に全力で取り組んでい

## 第3回定例会の主な日程

令和3年第3回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 9月30日(木) **本 会 議**  
(開会、知事提出議案説明)
- 10月5日(火) **本 会 議**  
(代表質問・質疑)
- 10月6日(水) **本 会 議**  
(代表質問・質疑)
- 10月7日(木) **本 会 議**  
(一般質問・質疑)
- 10月8日(金) **本 会 議**  
(一般質問・質疑)
- 10月11日(月) **本 会 議**  
(一般質問・質疑)
- 10月12日(火) **本 会 議**  
(一般質問・質疑)
- 10月14日(木) **常 任 委 員 会**  
15日(金)
- 10月18日(月) **本 会 議**  
(予算関係議案常任委員長報告など)
- 10月19日(火) **決 算 特 別 委 員 会**
- 10月20日(水) **予 算 特 別 委 員 会**
- 10月21日(木) **変 革 期 を リードする新時代の茨城づくり調査特別委員会**
- 10月25日(月) **本 会 議**  
(委員長報告、採決、閉会)

### 本県における半導体開発拠点形成

議員 つくば市の産総研を拠点に、半導体受託生産で世界最大手の台湾積層回路製造(TSMC)による半導体最先端研究拠点の立地を足掛かりにして、戦略的に国内外の半導体関連企業を本県に誘致し、半導体の一大開発拠点の形成を目指すべきと考えるが、県としての方針は。

### 知事 新たに「次世代産業集積・カーボンニュートラル強化プロジェクト」事業補助金を創設し、生産拠点立地への支援強化を図る。また、つくば市葛城地区のC46街区約10ヶを、半導体などに係る研究開発拠点の集積を目指す「最先端リサーチパーク」と位置付け、県で開発を進めるつくばみらい市福岡地区と併せ、受け皿づくりにも積極的に取り組んでいく。

地方経済の活性化  
議員 事業継続への産業支援とワクチン接種後の地方経済活性化に向け、どう取り組むのか。



半導体最先端開発拠点となる産業技術総合研究所の施設  
(産業技術総合研究所提供)

知事 今定例会では、県独自の一時金制度を大幅に拡充し、年間売上高に応じ最大500万円までを支給する過去に例のない制度の創設などを提案している。また、10月から、いばらき旅あんしん割事業の対象にワクチン接種の方を加え、GoToイートキャンペーンとともに利用再開した。さらに国が検討する行動制限の緩和について、効果的な

## 今定例会で可決された議案

議員など提出

### ◆条例の一部改正

○茨城県議会委員会条例の一部を改正する条例

知事提出

### ◆令和3年度補正予算関係

○一般会計補正予算

○港湾事業特別会計補正予算

### ◆条例の制定及び一部改正

○茨城県個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

### ◆人事

○副知事の選任について

### ◆報告

○地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について

### ◆その他

○県有財産の取得について(パーソナルコンピュータ)

### ◆意見書

○盛土に対する法制度の整備を求める意見書

○防災・減災、国土強靱化対策の更なる推進を求める意見書

○教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書

○コロナ禍における米価下落対策を求める意見書

### ◆請願

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

※意見書及び請願の全文は議会ホームページでご覧いただけます。

### 外国人介護職員の確保対策

議員 外国人介護職員の確保に向けた競争の激化が避けられない。県の確保対策は。

### 知事 昨年度から、ベトナム・ロンアン省と連携し、介護福祉士の資格取得を目指すベトナム人を支援する介護人材育成プロ

施策はいち早く取り入れていく。グラム「茨城県コース」を開始したほか、新たに海外の日本語学校から本県介護福祉士養成校への修学ルートを開拓する取り組みを展開して、在留資格「介護」を目指す外国人の確保を促進していく。(ほかに、県議会との関係、森林湖沼環境税、通学路の総点検と今後の対策なども質問)

※3【いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出プロジェクト】…産業部門のカーボンニュートラル(脱炭素化)対応を推進することで、民間の先進的な取り組みや投資を本県に呼び込み、本県の将来を担う骨太な産業の創出を図るもの。

※4【EV】…Electric Vehicleの略で、電気自動車のこと。